

長期的な視点で考えた経済性

LPG-ハイブリッドシステムの採用により、高い燃費性能を誇るJPN TAXI(ジャパntaxi)。燃料代はもちろん、その他の面でも優れたコストメリットを有しています。

ランニングコストの低減に寄与

修理コストを下げる3分割バンパー

フロント・リヤともに、サイド部分のみの交換が可能なバンパー構造を採用。バンパー交換を必要とする衝突形態の大半がコーナー部の軽衝突であることに注目し、交換部品費の低減を図りました。

メンテナンス性と省エネ性を両立したランプ類
ヘッドランプ・リヤコンビネーションランプともに、アウターレンズのみの交換が可能な構造とすることで、レンズ破損時の交換費用の低減を図りました。また、省エネかつランプ寿命の長いLEDを採用することで燃費とメンテナンス費の低減に貢献。車外の明るさに応じて自動的にヘッドランプなどを点灯・消灯するコンライトも設定しました。



長く安心して使い続けるために
タクシーに求められる高い耐久性
長年培ってきた「信頼と品質」を受け継ぎ、高い耐久品質を確保しました。



1NZ-FXPエンジン
低燃費と動力性能を高次元で両立した1.5L LPG-ハイブリッド専用エンジンを採用しています。

ハイブリッドトランスアクスル
1.5Lのエンジンと車両重量に最適なギヤ比を設定することで、低燃費と走りを両立しています。

燃料クーラー
クラウンセグメント「クラウンコンフォート」コンフォートの1/3サイズに小型化し、省スペース化を実現しています。

LPGタンク
高効率フラッシュポンプを採用。ハイブリッド化によりコンフォート同等の航続距離を維持しつつ小型軽量化を実現しています。

ハイブリッドバッテリー
薄型化したニッケル水素バッテリーをフロアカーペット下に搭載。低床・フラットフロアを実現しています。

補機バッテリー

LPG-HYBRID SYSTEM

タクシーに最適化したシステム

LPG-ハイブリッドシステム
トヨタの電動車技術をもとに開発された小型・軽量ハイブリッドシステムをベースに、タクシー向けにLPG燃料対応と耐久性を確保したシステム。優れた燃費性能が、ランニングコスト低減に大きく貢献します。

ランニングコスト低減に大きく貢献する燃費性能

JC08モード	19.4km/L
WLTCモード	16.8km/L

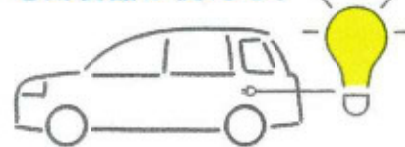
市街地モード: 18.2km/L 郊外モード: 17.4km/L 高速道路モード: 15.9km/L

WLTCモード
16.8km/L

市街地モード: 18.2km/L 郊外モード: 17.4km/L 高速道路モード: 15.9km/L

●燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。
●WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

停電などの非常時に 電気製品が使える。



LPGを電気に変換！
供給復旧の早い
エネルギーで迅速な
電源供給が可能。
災害時も地域社会に
貢献できます。

電力供給時間

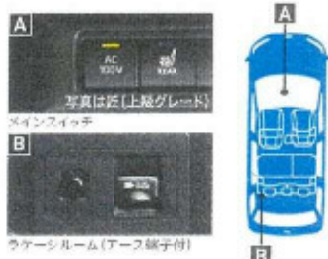
約 **3.5日**

(LPG満タン/消費電力400W時)
●JPN TAXI (ジャパntaxi) の場合

アクセサリコンセント (ラゲージルーム/AC100V・1500W)

コンセント(AC100V・1500W)を、ラゲージルームに設置。AC100Vで最大消費電力1500W以下の電気製品を使用できます。災害などによる非常時に電力が必要なとき給電ができます。

●1500W以下の電気製品が使用できます。ただし、1500W以下の電力量でも正流には対応しない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



どんなときでも
温かい食事を。



スマホの充電や
パソコンが
使用できます。

